

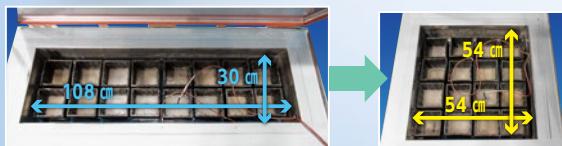
型式 MIT-683-3-12 ~

供試体収納数28本用タイプと、
16本用コンパクトタイプが
新登場!! ラインナップ充実!

マルイのA法凍結融解試験機に、ご要望の多い3本×9
セット用の28本収納タイプと、横幅がコンパクトな3本×5
セット用が加わりました。充実のラインナップで試験室の
スペースに合わせて使いやすいサイズをお選びいただけます。



収納本数はこれまでと同じ16本で
横幅がコンパクトになり、狭いスペースでも設置可能!



マルイの凍結融解はサイズラインナップが充実!

12本	MIT-683-3-12型	16本 NEW!	MIT-683-3-18型	16本(従来型)	MIT-683-3-16型
24本	MIT-683-3-24型	28本 NEW!	MIT-683-3-28型	32本	MIT-683-3-32型
40本	MIT-683-3-40型	48本	MIT-683-3-48型	64本	MIT-683-3-64型

A法凍結融解試験機

- 独自の冷却器構造でエコ!
- タッチパネルで直感的に操作可能!
- 自己診断機能等、各種機能充実!



3本×9セット +
中心温度測定用1本を収納!



MARUI & CO., LTD.

A 法 凍結融解試験機

型式：MIT-683-3-12~

概要

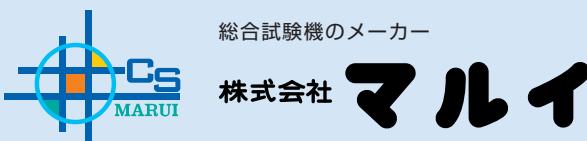
コンクリートの凍害耐久性を調べる「A 法：水中凍結水中融解」試験を行うための装置です。弊社独自の「二重管冷却器構造」により、試験に必要なブライン液量の削減に成功、省コストとともに、省エネも実現しています。試験設定・操作・状況確認もタッチパネルから簡単に行え、また自己診断機能付で万が一のトラブル時も安心です。その他、「試験時刻予約機能」や「試験体管理テーブル機能」など、試験管理をサポートする機能も充実しています。

仕様

準規格	JIS A 1148 / JIS A6204 /JSTM C 7301 /JSCE G 501 /ASTM C 666
方式	一槽式省エネ型ブライン循環方式 / 水中凍結水中融解方式 (A 法)
適用供試体寸法	100×100×400 mm
操作画面	10 インチカラーグラフィックタッチパネル
制御プログラム	温度による凍結融解切替 / 時間による凍結融解切替 / 任意によるパターン制御
機能・表示	取説機能・ヘルプ機能 / 総サイクル・残サイクル表示
自己診断機能	異常箇所を表示 / 対処法表示 / 漏電箇所判断 (漏電チェック機能)
ブライン温度	- 25 °C ~ + 20 °C ± 1°C
試験体中心温度	- 18 °C ~ + 5 °C ± 2°C
試験槽材質	内外装 SUS-304 製 ドア部結露防止ヒーター付
省エネ構造	冷却器を二重管方式、ブライン内容量を 210 L 以下にした省エネ構造
オプション	・ゴム袋 : 100×100×400 mm ・中心用型枠 : 100×100×400 mm 1本 (中心用ダミー棒1本付)

機種

型式	収納数	内寸法(mm)	外寸法(mm)	ヒーター	冷凍機	電源
MIT-683-3-12	12本	W 850×D300×H500	W1750×D500×H1600	6.0kW	3.0kW	三相 200V 30A
MIT-683-3-18	16本	W 540×D540×H500	W1355×D780×H1800	5.0kW	3.7kW	三相 200V 30A
MIT-683-3-16	16本	W1080×D300×H500	W2005×D700×H1800	5.0kW	3.7kW	三相 200V 30A
MIT-683-3-24	24本	W1080×D410×H500	W1905×D780×H1800	8.0kW	6.0kW	三相 200V 40A
MIT-683-3-28	28本	W 945×D540×H500	W1760×D780×H1800	8.0kW	6.0kW	三相 200V 40A
MIT-683-3-32	32本	W1080×D540×H500	W1905×D780×H1800	10.0kW	7.3kW	三相 200V 50A
MIT-683-3-40	40本	W1350×D540×H500	W2275×D780×H1800	14.0kW	9.7kW	三相 200V 60A
MIT-683-3-48	48本	W1660×D540×H500	W2785×D1080×H1800	15.0kW	12.0kW	三相 200V 75A
MIT-683-3-64	64本	W2160×D540×H500	W3330×D1280×H1800	20.0kW	15.0kW	三相 200V 100A



HP <https://www.marui-group.co.jp>

本社・工場 〒574-0064 大阪府大東市御領1丁目9-17
TEL:(072)869-3201 FAX:(072)869-3205

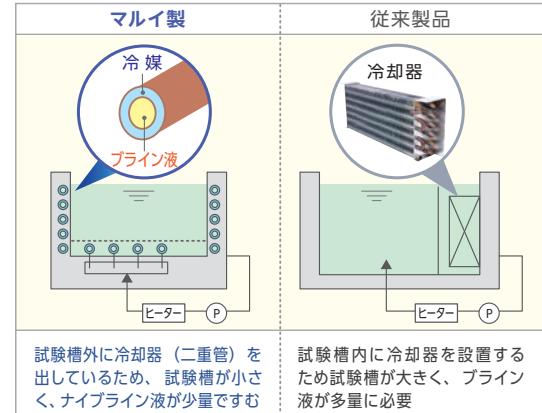
大阪営業所 〒574-0016 大阪府大東市南津の辺町2-39
海外部 TEL:(072)842-2010 FAX:(072)842-2013

東京営業所 〒130-0002 東京都墨田区業平3丁目8-4
TEL:(03)5819-8844 FAX:(03)5819-6260

九州営業所 〒812-0878 福岡市博多区竹丘町2-1-20 灰田ビル102号
TEL:(092)501-1200 FAX:(092)501-1277

特長

独自の冷却器構造で、省エネ・省コスト・省スペース



試験槽外に冷却器（二重管）を出しているため、試験槽が小さく、ブライン液が少量ですむ
試験槽内に冷却器を設置するため試験槽が大きく、ブライン液が多量に必要

試験槽内に冷却器を設置する既往の製品は、槽が大きくなるため、多量のブライン液を必要とし、冷却・加熱に必要な電気量も大きくなります。マルイでは、試験槽の周囲に設置した「二重構造管」の外管に冷媒ガスを通し、その内管にブライン液を循環させる、独自の冷却器構造を採用し、試験槽の小型化に成功しています。

タッチパネルで簡単に試験設定・状況確認が可能



カラータッチパネルで操作・設定・試験状況確認が簡単に行えます。また、「ヘルプ画面」から供試体のセット方法や試験設定方法を確認可能です。さらに、トラブル時には異常箇所を点灯表示し、原因と対処方法も表示しますので、万が一トラブルが発生しても安心です。

効率的な試験計画に役立つ「試験時刻予約機能」

試験開始日時・時刻を予約しておける「予約機能」を使えば、休日の試験開始など、効率的に試験実施計画を立てていただけます。

試験体の複数管理ができる「試験体管理テーブル機能」

試験槽内位置の識別タグ(任意：左列から、1, 2, 3, とする等)ごとに、試験サイクルの管理が行えますので、試験途中で別の試験体グループを追加しても、タグごとの残サイクル数が分かり、間違いのない試験管理が行えます。

当社校正室は、国際MRA対応JCSS認定事業所です。
JCSS 0128 は、当校正室の認定番号です。



代理店

※ カタログに記載された内容は性能向上などのため、予告なく変更することがあります。
最新情報はホームページをご確認下さい▶

